

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	生きがい活動センター運営事業	会計名称	一般会計			担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 10 目	事業番号	1365	所属長名	室潤子	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	池田誠	
法令根拠等	伊予市高齢者生きがい活動センター条例					実施期間	【開始】	令和/平成 2 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	高齢者福祉及び地域福祉の増進を図る							
事業の対象	市内に住所を有する65歳以上の者及びその他指定管理者が特に利用を許可した者			事業の目的	介護予防事業・保健事業等を一体的に提供し、併せて高齢者の交流・憩いの場を提供するk+を目的とする			
事業の内容 (整備内容)	介護予防の普及啓発、介護予防の情報提供・交流の場に関する事業、地域活動の支援に関する事業及び趣味・生きがい活動に関する事業			昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
直接事業費	0	4,145	528	134	0	4,732	じゅらく生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	0	15000 (210)	5529 (83)	13774 (202)
財源内訳						528						
国庫支出金		0	528	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0	双海生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	0	3300 (210)	1039 (83)	2769 (202)
一般財源	0	4,145	0	134	0	4,204						
職員の人工 (にんく) 数	0.00	0.30				0.30	中山生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	0	1600 (147)	213 (20)	1450 (140)
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費+人件費	0	6,489				7,076						
主な実施主体	委託		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		指定管理料							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	5年間の合計		
					5,369	5,369	5,369	5,369	5,369	26,845		
成果指標	指標	じゅらく生きがい活動センターの1日平均利用人数			⇒	区分年度	前年度	2年度	3年度	目標 毎年度		
	指標設定の考え方	利用人数÷開館日数				目標	0	100	100	100		
	指標で表せない効果	高齢者福祉及び地域福祉の増進				実績	68.2					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		高齢者福祉施設再編方針により令和2年度より運営開始となったが、コロナ禍の影響もあり年度当初から利用休止。6月から対策を施しての運用となったが、制限された利用形態のなか、可能な事業の取組を行っている。										
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	今年度から生きがい活動センターとして市内3箇所で開催したが、各地域の特色や参加者の状況を考えながら、健康体操や手芸等のメニューを取り入れ、好評を得ている。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	3							
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が	A					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多岐にわたる。	4							
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	コロナ禍での運営のため人数制限等の必要な対策を取りながら、更なる新規参加者の発掘に努めたい。				
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3								
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が			S	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業継続と判断する。</li> <li><input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する</li> <li><input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する</li> </ul> (判断の理由) 目的に沿った施設の継続運営が必要である	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	5							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	5							
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	5	合計点が	S						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4			14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多岐にわたる。	5								
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	所屬長の課題認識	高齢者福祉施設再編計画に沿って、市内3圏域に整備した各施設が、高齢者の生きがい活動の活性化と、介護予防に繋がるよう有効活用を図っていく必要がある。					
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D				
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	4									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 伊予・中山・双海の各介護予防拠点施設の適切な運営上必要な事業であるが、コロナ禍による制限等が懸念されることから、引き続き利用状況等を注視し、地域包括ケアシステム構築の観点から事業効果を検証していく必要がある。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	